

● 耐震改修工事事例 NO. 屋根-2

屋根を耐震改修補強した事例

簡易耐震診断の結果、総合評点が0.84のため、『やや危険です』となり、屋根の軽量化工事を実施した事例。

(*工法により施工方法は異なります。)

- 建築年度：昭和51年度
- 改修年度：平成26年度
- 構造/階数：木造2階建
- 延べ面積：約90㎡
- 改修費用：約170万円（消費税込）
- 工事内容の概要
屋根の軽量化

備考

—

総合評点

木造住宅の簡易耐震診断は、地盤・基礎、建物形状、壁の配置（偏心）、筋違、壁の割合（壁量）、老朽度の各項目についてそれぞれの状況により評点をつけた上で、各評点を掛け合わせて総合評点を求めます。総合評点と判定の関係は以下のとおりです。

総合評点	判定
1.5以上	安全です
1.0以上1.5未満	一応安全です
0.7以上1.0未満	やや危険です
0.7未満	倒壊または大破壊の危険があります

耐震改修工事前の状況 工事順番①



改修概要

工事順番①

工事前の土葺き瓦屋根の状況

工事順番③

瓦下地の工事状況

耐震改修工事中の状況 工事順番③



耐震改修工事中の状況 工事順番②



改修概要

工事順番②

土葺き瓦屋根の撤去後の状況

工事順番④

瓦工事葺き替え完了

耐震改修工事完了の状況 工事順番④

